



「留萌市連携プロジェクト」～地域の本気なオトナに学ぶ～

石井ゼミ生39名が留萌市役所やまちづくり団体を訪ねフィールドワークを実施しました。今後、留萌市での活動を広げていきます。フィールドワーク活動日：令和6年7月23日（火）



【市役所政策調整課林課長】
地域にある資源をどう活かすか、そして地域に新しい人材をどう呼び込むかについて、お話をいただきました。スポーツや観光によって地域活性化を推進していくそうです。



【スポーツ協会伊端理事長】
スポーツ・文化施設の指定管理業務に加え、地域コミュニティや交流人口の創出など、手広く、そしてエネルギーに活動されているまちづくりのキーマンです。



【るもい健康の駅】
市民の心身の健康をサポートする北海道で唯一の健康の駅。市民の健康は地域の健康であり、こうした取り組みこそ、まちづくりの重要なキーワードです。



【NPO法人留萌観光協会】
今後アウトドア資源を活かした観光事業が推進されます。地域に新しい人を呼び込み、地域を元気にする取り組みは学生達は興味津々で、新しい留萌を知るきっかけとなりました。



コロナによって、在学中は、様々な活動が制限されてきた4年生たちですが、大所帯のゼミをしっかりとまとめてくれました。地域課題と真剣に向き合う本気なオトナからリアルを学び、その地域課題の解決方法を地域住民の方々と共に創る挑戦は、後輩たちに託されることとなります。これから、留萌での活動が本格化していきますが、札幌大学が目指す「開拓者精神」「地域共創力」を発揮していきます。

留萌の地で波を起こすぞ！札幌大学！



ありがとう4年生



特産のホタテカレーとエゾシカ肉カレー（サラダ付き）をお腹一杯いただきました！安くておいしいを今後ともよろしく願います。

